

天理大学情報ライブラリー

学生が
主人公

ともに
成長する
ライブラリー

はじめに

情報ライブラリー

「情報ライブラリー」は、学生の学習をはじめ、教職員の研究をサポートする図書館です。利用者は原則、天理大学生と教職員が対象です。

・本館
館内内キャンパスにあり、約12万冊を所蔵しています。文学、語学、人文系、社会科学などの図書と雑誌を中心に配架しています。

・分室
田井キャンパスにあり、約2万冊を所蔵しています。スポーツ関係の図書と雑誌を中心に配架しています。



Uテラス

2015年春、情報ライブラリー2階にアクティブラーニングエリアが開設されました。

このエリアは「レッドエリア」「グリーンエリア」「ブループラサ」の3つから構成され、明るくオープンな空間で、「Uテラス」という愛称で親しまれています。

Uテラスでは授業利用や、様々なイベントの利用、また学生団体の場所となっている。

そのほかにも、図書館スタッフによるイベント、ガイダンスやワークショップも行われています。



リーダーシップワークショップは、成長のための実践を兼ねたことで、自分自身を鍛えることができる最高の機会です。ぜひ、この機会を大切にしてください。

二つの学生協働

・ピア・サポーターズ
来館した学生に学習サポートを行う学生スタッフのグループです。2015年から活動を開始し、読書会やワークショップの企画・運営、講義会やワークショップの企画・運営、SNSも活用した広報などを行っています。

教員ビブリオバトル

教員に「発表者」としてご協力頂き、読書会を開催しました。ア・サポーターズたちが、企画・運営、会を行いました。

ワークショップ

毛糸をくるくる巻いて作る「ポンボンマスコット」に応用した、ポンボンしあわりのワークショップを開催しました。クラブが得意なピア・サポーターが企画し、学生や大学の教職員が参加し、盛り上がりました。



・ライブラリー同好会
「図書採用試験勉強会」などの受講者を中心に、2014年4月に結成されたグループです。「ロト書庫」の名称で活動しています。学生がパトラーのビブリオバトルなどの企画・運営を行っています。

学生店頭選書

天理大学では、年2回春と秋に学生選書を実施しています。ライブラリー同好会が中心となり、志願で集まった学生が、近隣の大型書店に行き、本を選んでいきます。

絵本読書会

「天理大学の卒業生の選んだ物語の絵本」を、ライブラリー同好会が制作者たちと共に、絵本の読書会を開催しました。告知ポスターは地元の方のご協力で、市内にも貼り出されました。当日は一般の方にも、情報ライブラリーが開かれ、37名の参加があり、学生による絵本の朗読が行われました。



Uテラスから世界へ

世界の言語

「・・・世界にはまだまだ知らない言葉がある・・・」をテーマに、言語教育研究センターが主催する、リレー講座「世界の言語」。映像や音楽とともに、言語の特徴や文化的背景をわかりやすく紹介していただきます。本学の学生や教職員だけでなく、一般の方も受講することができ、第6回から情報ライブラリーのUテラスで開催され、現在までに第20回(18回+特別回2回)まで行われています。

漢語橋

「漢語橋」は、世界最大規模の中国語のスピーチコンテストです。中国文化や歴史の知識を問う筆記テスト、中国語のスピーチ、パフォーマンスの3部門の合計点で競われます。中国語専攻の学生たちは、教員・卒業生のサポートのもと、毎年挑戦しています。国内の予選を勝ち抜き、中国で行われる本大会に挑む学生を応援しようと、公開練習と壮行会は、多くの参加者が集まります。

世界の言語に関する書籍紹介:

- バスケット
- ラテン語
- ヒンディー語
- バタック語
- バリ語
- サンスクリット語
- トゥバ語
- アイルランド語

漢語橋に関する書籍紹介:

- 中国語のスピーチコンテスト
- 中国語のスピーチコンテスト
- 中国語のスピーチコンテスト

実際に、イベントで使用したグッズです。継続してお試しくたさい。(使用後は元へお返しください)



No.16 ポータブル 天理大学情報ライブラリー ピア・サポーターズ

「Uテラス」の活用方法について、ピア・サポーターズが作成したポスターです。

・Uテラスの活用方法
・Uテラスの活用方法
・Uテラスの活用方法

Uテラスの活用方法に関するポスター:

- Uテラスの活用方法
- Uテラスの活用方法
- Uテラスの活用方法
- Uテラスの活用方法

